webTools

For Excel 2016 Macro

も く じ

[1. インストール 1](#_Toc54253577)

[1.1. 環境 1](#_Toc54253578)

[1.1.1. 動作環境 1](#_Toc54253579)

[1.2. インストール準備 1](#_Toc54253580)

[1.2.1. Excelの設定変更 1](#_Toc54253581)

[1.3. インストール方法 2](#_Toc54253582)

[2. 利用方法 4](#_Toc54253583)

[2.1. 起動方法 4](#_Toc54253584)

[2.2. キャプチャ処理実行方法 4](#_Toc54253585)

[2.3. 出力結果 5](#_Toc54253586)

[2.3.1. Indexシート 5](#_Toc54253587)

[2.3.2. キャプチャ用シート 5](#_Toc54253588)

# インストール

## 環境

### 動作環境

* Windows 10 64Bit
* Microsoft Office 2016 32Bit
* .Net Framework 2.0.50727
* Google chrome

## インストール準備

### Excelの設定変更

|  |  |
| --- | --- |
| Excelリボンメニューから「ファイル」を選択し、  オプション画面を表示する。  「セキュリティ センター」から  「セキュリティ センターの設定」ボタンを押す |  |
| 「マクロの設定」から「VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する」にチェックをいれる | C:\Users\Koizumi.Bunpei\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\2020-10-22_095050.png |
| 「OK」ボタンを押し、すべての画面を閉じる |  |

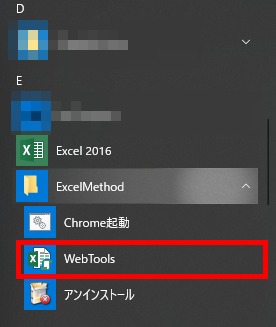
## インストール方法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ExcelなどのOffice関連をすべて終了させる | |  | |
| WebTools\_XXX.exe をダブルクリックし実行する  ( XXXはバージョン番号) | |  | |
| .Net Framework 2.0がインストールされていない場合は、インストールに移行します。  再度インストールをやり直してください | | Installer-Step00 | |
| セットアップウィザードに従い続行 | C:\Users\Koizumi.Bunpei\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\Installer-Step01.png | |
| 利用規約に同意  同意できない場合は、キャンセルで終了させてください | C:\Users\Koizumi.Bunpei\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\Installer-Step02.png | |
| インストールするコンポーネントを選択 | C:\Users\Koizumi.Bunpei\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\Installer-Step03.png | |
| 処理完了まで待機 | Installer-Step04 | |
| インストール完了 | Installer-Step05 | |

# 利用方法

## 起動方法

スタートメニューから WebToolsを実行



## キャプチャ処理実行方法

専用のリボンメニューを設置



キャプチャ対象URLは、シート『WebCaptureList』に記載する

**A列：**サイトURL　　　　　　**B列：**出力するシート名

リストの準備ができれば、リボンメニューのキャプチャボタン をクリックすると処理が開始します。

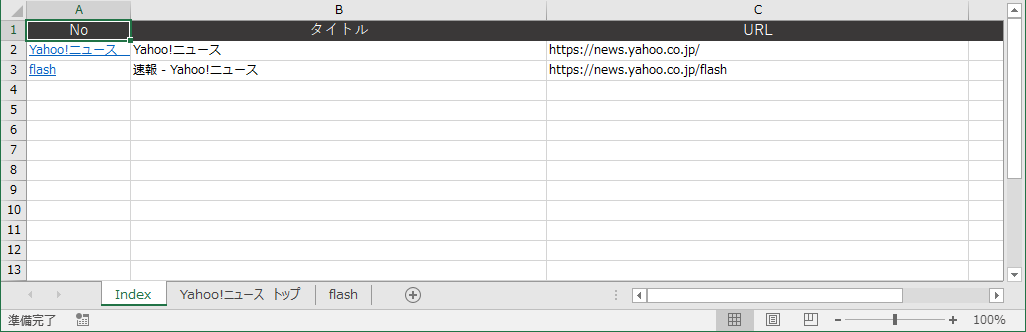


## 出力結果

処理完了後は、保存フォルダを自動的に開くようにしています。

### Indexシート

処理サイトの一覧シート。A列のリンクをクリックするとで、該当のシートに移動します。



### キャプチャ用シート

